

今月の目標

生活指導：自分の生活をふりかえろう。
給食指導：食べ物を大切にしましょう。
保健指導：寒い冬を健康に過ごそう。



稲田小
ハートフル
キャラクター
「イナミー」

◆展覧会について◆

図工専科 小澤 啓

いよいよ、12月2日（金）、3日（土）に稲田小学校最後の展覧会が行われます。「今はなかなかできないけれど、みんなの力で、自分たちや、見に来てくれるお家の人たちを旅行に行った気分らせてあげられないかな？」4月の当初、児童に話すと、「うん、うん！」と目を輝かせてくれる子が何人もいました。

私たちは今、いろいろな制限のある生活をしていますが、その制限の中でも、社会も、学校も、各家庭でも、毎日を楽しく、充実させるために様々な工夫を凝らして過ごしています。その生活をより楽しく、豊かにするために、想像したり、表現したりする力を育もうとするのが、図画工作科（図工）という教科です。稲田小学校最後の展覧会のテーマを決めるにあたり、教科が大切にしていることを、一つの形にできないか、と考えました。

「見つけよう わたしの世界 伝えよう みんなの世界」はそのようにして決まりました。今回は、感染症対策を鑑み、異学年で自分の作品について語り、聞き合ったり、一緒につくる、という交流を直前で断念せざるを得ませんでした。しかし、この行事を行うことを通して、児童にどんな役割をもたせ、成長の糧にすることができるのか、それにはどのように進めて行ったらよいか、ということをお職員で何度も話し合いながら進めてきました。

児童は、「私たちはどこの国の担当？」と、みんなで世界の雰囲気をつくることに、長期間意欲をもって取り組んできました。そのつくる過程にこそ、たくさんの学びが詰まっています。ぜひご家庭でも、そのつくる過程でどんなことを児童が見つけ、ひらめき、やってみようと思ったのか、時にはつまずいたり、上手いかずに、どのように作り変えていったのか、そのような会話をたくさんして、頑張りを認め、また次に向かう意欲を高める機会にさせていただきたいと思います。

◆冬休みの生活について◆

生活指導主任 横田 勉

あと1ヶ月ほどで、子供たちにとっては待ちに待った冬休みとなります。コロナ禍の中、4度目の冬休みを迎えます。すでに身に付いている感染症対策をきちんと怠らずに、健康に年を越せるようにお心掛けください。

また、冬休みは、大切な節目である年末・年始を含む休みです。年末の様々な仕事を家族で割り振って、どうぞお子さんにも仕事を分担してください。家族としての帰属意識を高め、役割、責任を意識させるよい機会の一つだと思います。そして、家の仕事が終わった後は、温かいものでも飲んで、家族の団らんが楽しめると思います。「みんなで働いて楽しい」と思える経験をさせてください。

最後に、これは警察の方からくり返しお願いされていることをお伝えします。「不審者とおぼしき人に遭遇したら、迷わずすぐに警察に連絡してください。例え間違えであっても構いません。通報が早く、初動が早いほど解決が早まりますから。」とのこと。学校への連絡は後から結構です。

では、健康、安全で有意義な冬休みが過ごせますように。

学校から皆様へお願い

16:30以降来校できるのは（忘れ物を含め）電話で前もってお約束いただいた方のみになります。16:30以降になる場合はお電話でアポイントをおとりください。教職員の勤務時間は16:45までです。ご協力をおねがいします。